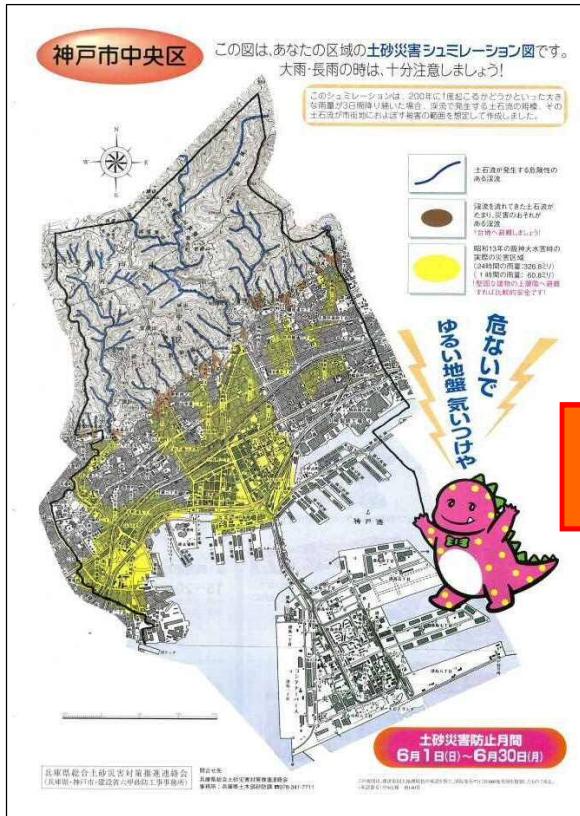


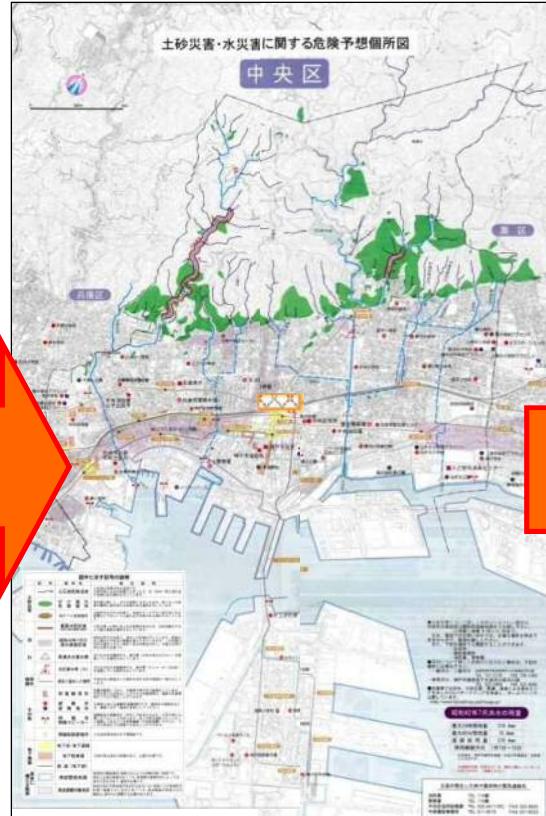
広報誌による危険予想区域図の軌跡

神戸市広報紙(防災特別号くらしの防災ガイド)より

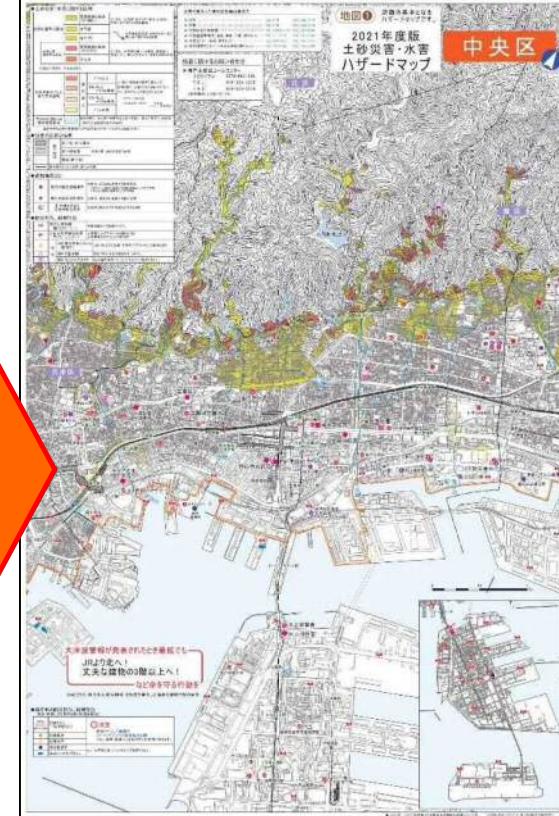
平成9年



平成18年



令和3年



図中に示す記号の説明

記号	箇所名	補足説明
土砂災害	土石流危険渓流	土石流の危険がある渓流です。 大雨の時には谷や斜面にたまつた土・石・砂が一気に流れ出す危険のある場所を示しています。
	がけ崩れ危険箇所	雨が続くなりとがけの地表に水がしみ込み、弱くなった斜面が瞬時に崩れ落ちる危険のある場所を示しています。
	地すべり危険箇所	比較的ゆるやかな斜面で、地表のすべりやすい面が地下水の影響などでゆっくりと動き出す危険のある場所を示しています。

図中に示す記号の説明

記号	名 称	説 明
土砂災害警戒区域	急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)	がけ崩れ、土石流、地すべりが発生した場合、危険が生ずる恐れのある区域
	土石流	土石流危険渓流：土砂と水が一気に流れ出す恐れのある渓流
	地すべり	
土砂災害特別警戒区域	急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)	がけ崩れ、土石流が発生した場合、建築物に損傷が生じ、著しい危険が生ずる恐れのある区域
	土石流	

※指定手続き中、予定地を含む

最新の情報は神戸市情報マップや兵庫県CGハザードマップをご確認ください。

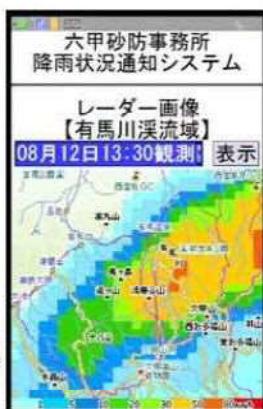
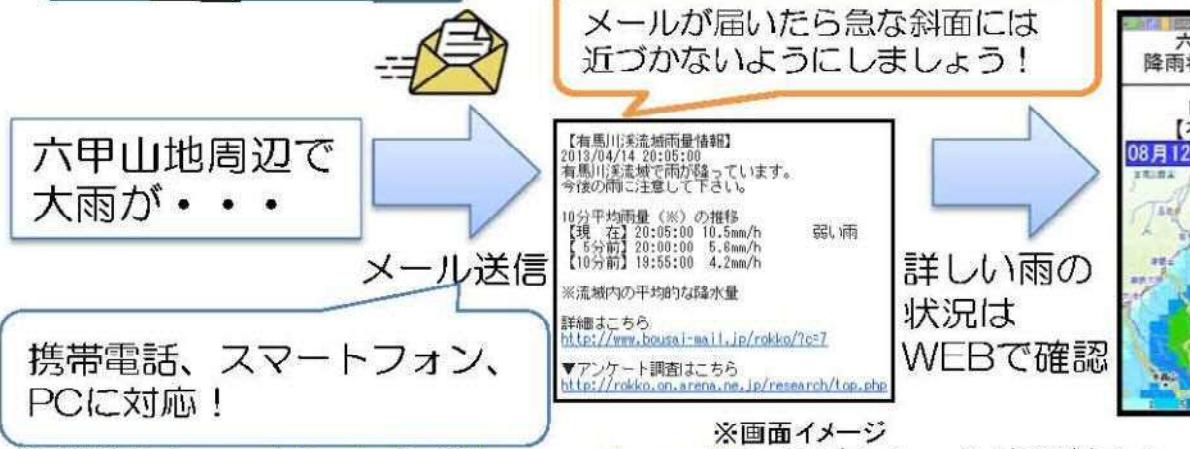
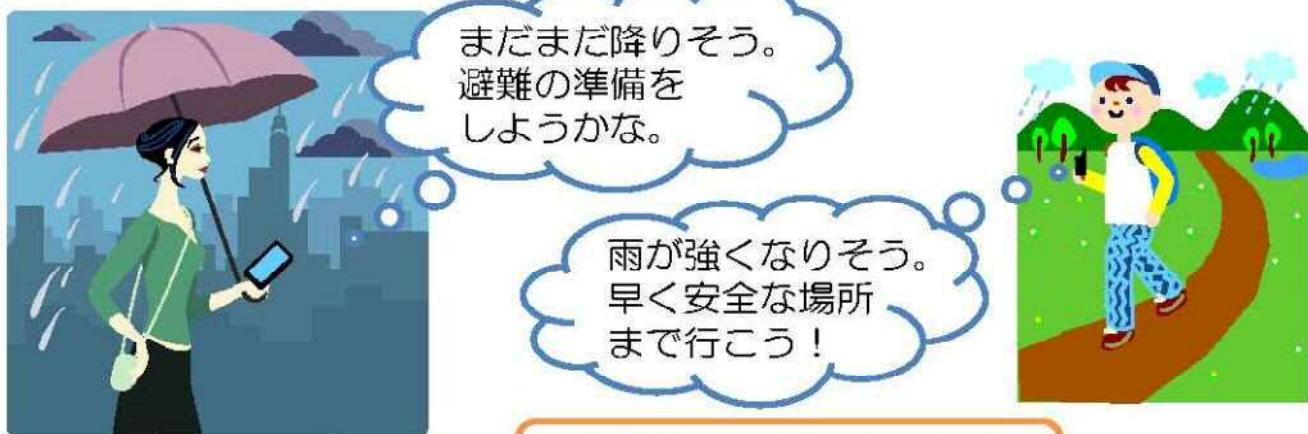
大雨による土砂災害から身を守る！

六甲山系「降雨状況通知システム」

近年、ゲリラ豪雨（局地的集中豪雨）や台風の接近等に伴う大雨により、土砂災害が多く発生しています。

「降雨状況通知システム」は、六甲山地周辺（神戸市、西宮市、芦屋市、宝塚市）の大気情報をいち早くお知らせする携帯メールを利用したシステムです。

六甲山地周辺にお住まいの方はもちろん、ハイカーの皆様が安全にハイキングを楽しんで頂くための手段として、ぜひご利用下さい。



※画面イメージ

○登録は、rokkoinfo@bousai-mail.jpに空メールを送信！

※空メール送信後、「登録のご案内」メールが届きますので、受信画面の案内にそって、
登録手続きを行なって下さい。

※メールの受信設定をされている方は、ドメイン「bousai-mail.jp」もしくは
「rokko@bousai-mail.jp」の受信設定をお願い致します。

※本サイトは全て無料でご利用頂けますが、パケット通信料が別途かかります。

※携帯メールは六甲山地周辺で「大雨・雷・洪水」のいずれかの注意報・警報が発表され
ているときのみ送信されます。

詳しい「降雨状況通知システム」登録・ご利用方法は裏面に記載しています。



登録QRコード



国土交通省 近畿地方整備局 六甲砂防事務所 調査課

TEL:078-851-0535 FAX:078-851-0828

地域別土砂災害危険度について

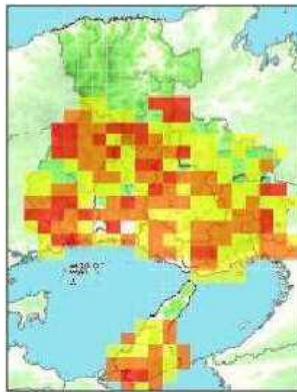
地域別土砂災害危険度とは

「地域別土砂災害危険度」は、市町単位で発表される「土砂災害警戒情報」を捕捉するため、市町内のどの地域が「土砂災害警戒情報」の発表基準（土砂災害警戒基準）を超過しているかを示す情報です。

県内を5kmもしくは1kmに細分したメッシュの色分けにより、2時間先までの危険度を表示します。

またメッシュをクリックすれば、これまでの降雨と今後の降雨予測を考慮した危険度推移グラフをみることができます。

- 現在、土砂災害警戒基準を超過
- 1時間先に土砂災害警戒基準を超過
- 2時間先に土砂災害警戒基準を超過



地域別土砂災害危険度のインターネット公開

【PC向けサイト】

<http://sabo.civil.pref.hyogo.lg.jp/chiikidosya/>

【携帯端末向けサイト】

<http://sabo.civil.pref.hyogo.lg.jp/mobile/>

※携帯端末向けサイトは、QRコードにてURLの登録が可能です。



携帯電話でQRコードを読み取って下さい



* * * * * 地域別土砂災害危険度の見方 * * * * *

①

②

③

④

土砂災害防止法について

■ 土砂災害防止法とは ■

土砂災害から国民の生命を守るため

土砂災害のおそれのある区域（土砂災害警戒区域等）を示して

- ・危険の周知、
 - ・警戒避難体制の整備、
 - ・開発行為の制限、
 - ・建築物の構造規制、
 - ・既存住宅の移転促進 等
- ソフト対策を推進しようとするもの。

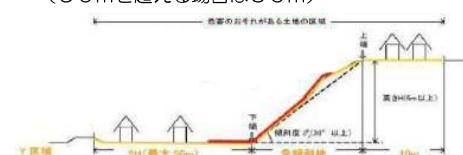
■ 土砂災害警戒区域の種類 ■

急傾斜地の崩壊

※傾斜度が30度以上ある土地が崩壊する自然現象



- イ 傾斜度が30度以上で高さが5m以上の区域
ロ 急傾斜地の上端から水平距離が10m以内の区域
ハ 急傾斜地の下端から急傾斜地の高さの2倍以内の区域
(50mを超える場合は50m)



土石流

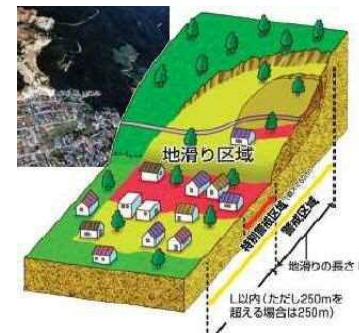
※山腹が崩壊して生じた土石等が水と一緒に流れ下する自然現象



土石流の発生のおそれのある渓流において扇頂部から下流で勾配が2度以上の区域

地滑り

※土地の一部が地下水等に起因して滑る自然現象
又はこれに伴って移動する自然現象



イ 地滑り区域（地滑りしている区域または地滑りするおそれのある区域）

- ロ 地滑り区域下端から、地滑り地塊の長さに相当する距離
(250mを超える場合は250m) の範囲内の区域

■ 何故土砂災害警戒区域を指定するのか？ ■

- 危険箇所の対策工事（ハード対策）には膨大な時間と費用を要する。
- 対策工事と併せて危険箇所を明らかにして、警戒避難体制の整備などソフト対策を充実させる。
- 日頃の備え。早めの避難。

■ 土砂災害警戒区域に指定されると・・・ ■

危険の周知、警戒避難体制の整備が行われる

- 1 市町村地域防災計画への警戒避難体制の記載
- 2 災害時要援護者関連施設利用者のための警戒避難体制の整備
- 3 土砂災害ハザードマップによる周知の徹底
- 4 宅地建物取引業者は宅地建物の売買にあたり警戒区域内である旨について重要事項説明を行うことが義務付けられている

■ 土砂災害特別警戒区域に指定されると・・・ ■

特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われる

- 1 特定の開発行為に対する都道府県知事による許可を要する
- 2 建築物の構造に対する指定検査機関の確認を要する
- 3 建築物の移転等の都道府県知事による勧告（支援措置有り）
- 4 宅地建物取引業者は宅地建物の売買にあたり特定の開発行為の制限に関する重要事項説明を行うことが義務付けられている

■ 警戒区域と特別警戒区域 ■

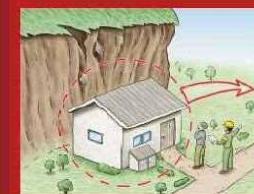
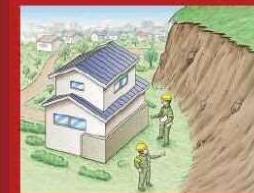
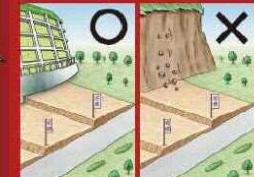
土砂災害警戒区域

土砂災害のおそれがある区域



土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域のうち、
建築物に損壊が生じ、住民に
著しい危害が生じるおそれがある区域



特別警戒区域ではさらに

くらしの防災ガイド



避難情報と求められる行動

避難情報の名称と考え方が変わりました。

災害発生の恐れがある

警戒レベル3

高齢者等避難

災害発生の恐れが高い

警戒レベル4

避難指示

災害が発生・切迫

警戒レベル5

緊急安全確保

危険な場所から
高齢者等は避難

危険な場所から
全員避難

命の危険
直ちに安全確保

紙面に関するお問い合わせ先

神戸市総合コールセンター
(年中無休 8:00~21:00)

ナビダイヤル 0570-083330
TEL 333-3330
FAX 333-3314

災害発生時はハザードマップの
緊急連絡先をご覧下さい。

1 わが家の避難ルール（マイ・タイムライン）

自宅は土砂災害や河川の洪水などの災害が想定される場所にありますか？
自宅の危険性を確認しておきましょう。

災害時には、自らの判断で避難行動をとることが重要です。
いざというときの避難ルールを決めておきましょう。

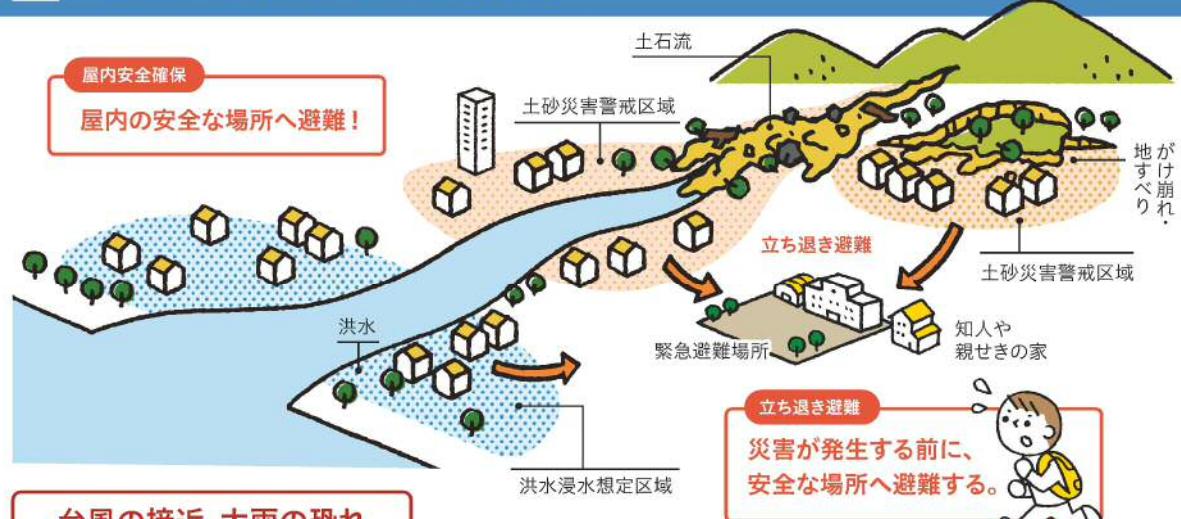
家族の安否確認

あらかじめ確認方法を
決めておきましょう。

- 災害用伝言板(web171)
- 災害用伝言ダイヤル(171)
- SNSなど

災害の種類	自宅の危険性 「区域内」「区域外」 「安全」「危険」など	避難ルール		
		どこへ(安全な場所) 【例】「自宅」「親せきの家」「○○小学校」(緊急避難場所) 「○○より北へ」(津波)	いつ(避難行動開始) 【例】避難情報 (高齢者等避難、避難指示) 大津波警報など	避難にかかる時間 (準備+移動)
土砂災害				分
河川の洪水				分
地震(津波)				分

2 台風・大雨時の避難行動



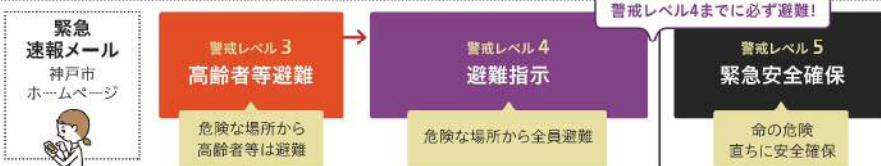
台風の接近、大雨の恐れ

判断 土砂災害警戒区域・洪水浸水想定区域にいる **NO** → **行動** 外出はひかえる。がけや河川・水路・海岸に絶対近づかない。気象・避難情報に注意して行動を。

YES (判断できない場合も含む) → **気象情報や避難情報に特に注意!**



避難情報
(神戸市)



判断 情報をもとに、避難を始めるタイミングを決める

①立ち退き避難

災害が発生する前に、土砂災害警戒区域・洪水浸水想定区域の外にある緊急避難場所、知人や親せきの家などの安全な場所へ徒歩で避難する。



既に安全性の高い建物にいる場合

②屋内安全確保(在宅避難)

ハザードマップなどで確認した浸水想定等に応じて、上階への避難や高層階に留まること等により、計画的に身の安全を確保する。

緊急安全確保(警戒レベル5)とは…

緊急安全確保の発令時で①②ができていない場合、土砂や水が流れ込む恐れの少ない上層階等の屋内の少しでも安全な場所や近くの丈夫な建物の上層階等、今いる場所より相対的に安全な場所へ緊急的に移動することを呼びかけるもの。

時間帯や屋内外の情報をもとに、判断!

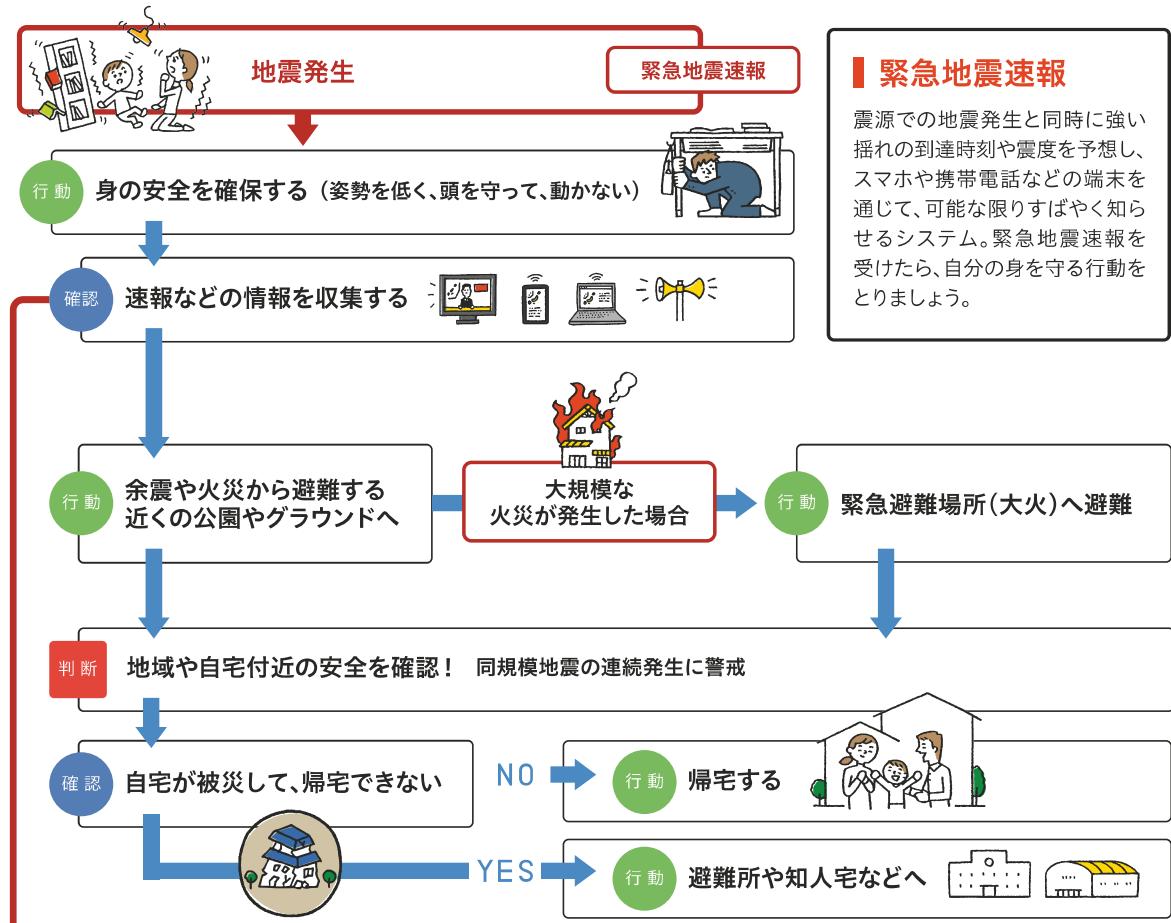
- 例) □ 大雨や夜間によって視界が遮られる場合
- 暴風による飛散物による被災の恐れがある場合
- 周囲がすでに浸水していたり、土砂災害が発生し被災する恐れがある場合

確認 自宅が被災して帰宅できない

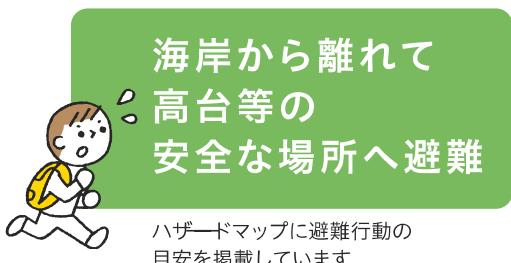
NO → **行動** 帰宅する

行動 避難所や知人宅などへ

3 地震時の避難行動



→ 大津波警報が発表されたら

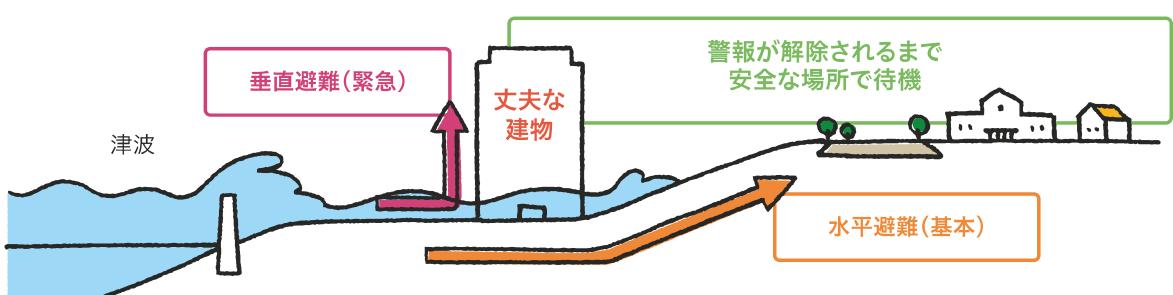


避難とは、「難」を「避」けることです。
例えば津波の来る恐れのない高台や丈夫な建物の3階以上などにいるときは、その場で安全確保することも含めて状況判断。

津波警報などの発表時は、
予想される津波の高さも表示されます。

	予想される津波の高さの表記方法	
	数値での発表	巨大地震の場合の表現
大津波警報 (特別警報)	10m超 10m 5m	巨大
津波警報	3m	高い
津波注意報	1m	(表記なし)

※マグニチュード8以上の巨大地震の場合、「巨大」「高い」という言葉で発表、非常事態であることを伝えます。



間に合わないと判断した場合は、
丈夫な建物の3階以上へ。

地域で避難計画を定めている場合は、
計画にしたがって行動。

津波警報の場合でも、防潮堤より海側や
海岸付近にいる方は高台へ避難。

4 日ごろの備え～防災力を高めよう～

1 本紙を活用し災害に備えよう

■自宅の危険性を確認！

ハザードマップで確認しましょう。

■避難先を決めておこう！

災害時には、自らの判断で避難行動をとることが重要。避難情報が発令された時の避難先や避難ルートを決めておきましょう。

■家族と避難ルールの共有を！

いざという時の家族の避難ルール、連絡方法を話し合っておきましょう。「1 わが家の避難ルール」に記入し、見やすい所に貼っておきましょう。

2 気象・防災情報を確認する習慣をつけよう

■情報は日ごろからチェック！キャッチ！

警報・注意報

雨量・水位

避難情報

災害時は、停電する可能性もあります。さまざまな手段で情報収集できるよう、準備しておきましょう。



テレビ



スマホ



インターネット



防災行政無線

3 地域のコミュニケーションを充実させよう

■防災訓練などに、積極的に参加しよう



■地域での助け合い

高齢者や障害のある方等で、一人での避難が難しい方がいます。日頃から見守りや声掛けを通じて顔の見える関係を築きましょう。



災害時
要援護者支援

4 家庭内防災に取り組もう

■地震に強い家作り、部屋作りをしよう



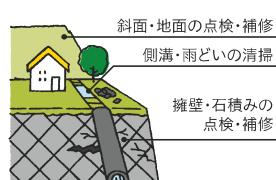
耐震診断・耐震補強



ガラスの飛散防止



家具の転倒防止



斜面・地面の点検・補修
側溝・雨どいの清掃
擁壁・石積みの点検・補修

■宅地を点検しよう

宅地の擁壁や石積みが崩れないよう、日頃から点検などを行いましょう。

5 家庭内備蓄・非常持ち出し品を準備しよう

■家庭内備蓄

南海トラフ地震など、大規模な災害が発生した場合、救援物資がすぐに届くとは限りません。

- ▶最低でも3日分、できれば7日分
- ▶飲料水は1人1日3リットルが目安
- ▶ローリングストック法を活用しよう(※)



※食べながら備蓄の食品を定期的に消費し、食べた分だけ買い足す方法。食べながら備蓄するので、賞味期限の短い食品も扱えます。

■非常持ち出し品

- ▶1人ひとつ、両手があく力でサックに
- ▶持ち出し品は優先順位をつけて、持ち出せる量に
- ▶チェックリストを活用し定期的に点検を

チェックリスト

- | | |
|---|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ | <input type="checkbox"/> タオル |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯(ヘッドライト) | <input type="checkbox"/> ビニール袋 |
| <input type="checkbox"/> 電池 | <input type="checkbox"/> 歯ブラシ |
| <input type="checkbox"/> 常備薬 | <input type="checkbox"/> 救急薬品 |
| <input type="checkbox"/> 貴重品
(印鑑、通帳、健康保険証、免許証など) | <input type="checkbox"/> 食料 |
| <input type="checkbox"/> 現金 | <input type="checkbox"/> 水 |
| <input type="checkbox"/> マスク | <input type="checkbox"/> ティッシュ |
| <input type="checkbox"/> 消毒液 | <input type="checkbox"/> 衣類 |
| <input type="checkbox"/> 携帯電話、スマホ(充電器も) | <input type="checkbox"/> 防寒具 |
| <input type="checkbox"/> 軍手 | <input type="checkbox"/> 雨具 |
| <input type="checkbox"/> その他必要なもの | |



6 新型コロナウィルス感染症に備えよう

緊急避難場所での接触機会を減らすため、「在宅避難」や「分散避難」など避難の方法を考えておきましょう。

- !()妊産婦や重症心身障害児者などが活用できる宿泊施設への避難助成があります。



新型コロナを踏まえた災害時の避難



宿泊施設への避難にかかる助成

5 防災情報を入手するために

事前に調べる(ハザードマップ)

神戸市情報マップ

■土砂災害・水害ハザードマップ

- ・土砂災害警戒区域・特別警戒区域
- ・河川の洪水による浸水想定区域
- ・内水のはん濫による浸水想定区域
- ・緊急避難場所など

Web



兵庫県CGハザードマップ

- 土砂災害ハザードマップ
- 洪水ハザードマップ
- 津波ハザードマップ
- 高潮ハザードマップ

Web



KOBE防災ポータルサイト SONAE to U? (そなえとう)

Web
アプリ

日ごろの備えに役立つ情報や、子ども向け防災クイズなどを配信。

アプリ : iOS アプリ : Android

いざという時に調べる

ひょうご防災ネット

Web



アプリ



Android



台風や大雨、地震の時、気象情報や避難情報などが配信されます。複数の言語に対応しています。事前にメールアドレスやアプリを登録しておきましょう。

避難の情報

災害テレホンセンター

電話

☎ 0570-078-500

避難情報、防災行政無線の内容などをお知らせします。

降雨の情報

レインマップこうべ

Web



降雨レ…ダ情報、降雨の予測、気象情報、天気予報を配信。

河川の情報

川の防災情報

Web



国土交通省の河川に関するポータルサイト。
気象情報、雨量、河川の水位などを配信。

神戸市河川モニタリングカメラ

Web



神戸市内の22河川(30カ所)の現況映像をリアルタイムで配信。

神戸港の情報

神戸港防災ポータルサイト

Web



海の潮位や防潮鉄扉の開閉状況を配信。

家族の安否を確認する

あらかじめ、安否を確認する方法を決めておきましょう。

災害用伝言版(web171)

Web



サイトにアクセスし、伝言の登録、確認ができます。

災害用伝言ダイヤル(171)

電話

☎ 171

伝言を音声で録音。全国から再生できます。

伝言を録音する

1 7 1 にダイヤル

ガイダンスが流れる

録音する場合は 1 を押す

(暗証番号を利用する際は 3 を押す)

伝言を再生する

1 7 1 にダイヤル

ガイダンスが流れる

再生する場合は 2 を押す

(暗証番号を利用する際は 4 を押す)

ガイダンスが流れる

(□□□□□) □□□□ - □□□□

被災地の方の電話番号*、携帯電話・PHS・IP電話の電話番号をダイヤルしてください。※市外局番からダイヤルしてください。



6 土砂災害・水害を知ろう

台風・大雨に注意 「ハザードマップ」で お住まいの地域を確認しましょう。

土砂災害

急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)や土石流、地すべりにより起こる災害です。

■土砂災害の恐れのある区域を「土砂災害警戒区域」(イエローゾーン)として指定しています。イエローゾーンの中でも、災害が発生した時に建物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じる恐れのある区域を「土砂災害特別警戒区域」(レッドゾーン)として公表しています。

■自宅がイエローゾーンやレッドゾーン内の場合、あらかじめ大雨の時の避難方法を考えておきましょう。

がけ崩れ

斜面が急に崩れ落ちる現象



予兆

わき水の量が増える。

がけから出る水が濁る。

がけに亀裂が入ったり、がけから小石が落ちてくる。

土石流

山や谷の土砂が水と一緒に流れ出す現象



予兆

川が濁ったり、流木がまざりはじめる。

雨が降り続いているのに川の水位が下がり始める。

地鳴りの音が聞こえてくる。

地すべり

緩い斜面が広い範囲でゆっくりすべり落ちる現象



予兆

斜面や地面にひび割れができる。

斜面から水がふき出る。



がけ崩れ



土石流

写真提供
NPO法人土砂災害防止広報センター

洪水

河川の水があふれたり、堤防が決壊することにより、はん濫が発生する災害です。

■洪水により浸水する恐れのある区域を「河川の洪水による浸水想定区域」として公表しています。

■自宅が洪水浸水想定区域にある場合、あらかじめ大雨の時の避難方法を考えておきましょう。



急な増水に注意！

水位は短時間で上昇することがあります。大雨や洪水の注意報・警報発表時はもちろん、雨が降り始めた時、雷が鳴っている時、上流に雨雲や入道雲が見えるときには、河川や河川内の遊歩道から、すぐに上がりましょう。

7

巨大地震を知ろう

明日かもしれない、南海トラフ巨大地震

約100～150年の周期で発生している南海トラフ地震。
近い将来、発生する可能性が高く、非常に大きな被害が想定されています。

予想される
神戸市内の震度

最大震度
6強

全域の震度
5強以上



大津波・津波警報が発表されたら、
津波を想定した避難行動を！

津波到達までの時間は最速で
約**80分**と予想されています。

南海トラフ地震の震源域



過去発生した地震の周期などからの
試算では、今後30年以内にマグニ
チュード8以上の地震が発生する確率

70～80
%程度

巨大地震が発生したら、どうなる？



建物が倒壊



頭上から落下物



家具の転倒



火災の発生



津波が発生することも

巨大地震直後は、津波の情報も確認！

津波が発生するかどうかで避難行動が変わります。
まずは、津波に関する正確な情報を集めることが重要です。

速報は地震発生から約3分後

「兵庫県瀬戸内海沿岸」に大津波・
津波警報が発表された場合は、避難
してください。

その後も最新情報を確認

速報後、より正確な「予想される津波の高さ」「津波の到着時間」が発表されます。最新
情報を確認し、落ち着いて行動しましょう。

津波は何度も 襲ってくる！

初めの到着から少なくとも5～6時間、津波は何度も押し寄せます。

警報・注意報が解除されるまで警戒・避難を続けましょう。

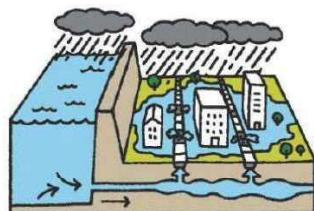
台風・大雨に注意

内水はん濫

大雨により、雨水管や側溝の排水能力を超える大量の水が流れ込んだり、水位の上がった河川や海からの逆流により、雨水があふれる現象です。



■内水はん濫により浸水する恐れのある区域を「内水はん濫による浸水想定区域」として公表しています。



■大雨の時は、浸水想定区域や過去にあふれた箇所、地盤が低い箇所に注意しましょう。

高潮

台風や発達した低気圧の接近時、海面の水位（潮位）が異常に高くなる現象です。



■台風等の接近時は、高潮による浸水の警戒が必要です。防潮堤の海側や海岸付近では、避難を考えましょう。



8

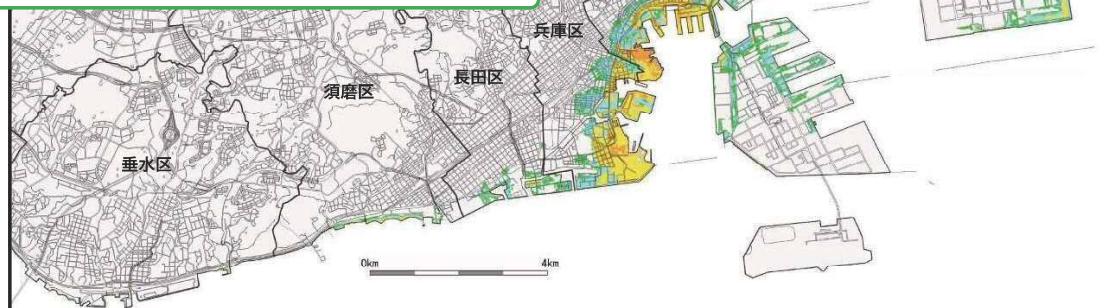
神戸港「津波への備え」を強化しています

南海トラフ巨大地震の津波対策

津波対策前 津波浸水想定図

【兵庫県公表・概ね1,000年に1回程度の想定・平成26年2月】

- ・津波が防潮堤を超えた場合、決壊する
- ・地震に伴い、防潮施設が沈下する
- ・防潮鉄扉等が閉まらない



津波対策後 津波浸水想定図

【神戸市の検討結果 令和3年4月】

- ・津波が防潮堤を超えても、決壊はしない(対策①)
- ・地震に伴い、防潮施設が沈下しても、必要な高さは保持する(対策②)
- ・防潮鉄扉等は閉まる(対策③)



防潮堤の整備

■100年に1回程度で発生が想定される津波への対策(防潮堤)は完了しています。

■概ね1000年に1回程度で発生が想定される津波への対策として、防潮堤を「ねばり強い構造(対策①)」への補強、地震に伴う沈下を見越した、「かさ上げ(対策②)」などに取り組んでおり、令和4年度中に完了します。



防潮鉄扉などの遠隔操作

■予測が困難な南海トラフ巨大地震に備え、タブレットを操作して、水門・鉄扉を「遠隔操作(対策③)」によって確実かつ迅速に閉鎖できる環境整備に取り組んでおり、令和6年度中の完了を予定しています。



City of Design
KOBE

Member of the UNESCO
Creative Cities Network
since 2008

発行 神戸市 〒650-8570 中央区加納町6-5-1
ホームページ <https://www.city.kobe.lg.jp/>

神戸市広報印刷物登録 令和3年度第49号(広報印刷物規格B-1類)

TEL 078-331-8181(大代表)

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています